

事務事業評価表(既存事業)

コード 8-2-3	事務事業名 (仮称)合併記念公園整備事業	所管部課 都市整備部公園緑地課					
事務事業の概要	事務事業の目的 東京大学原子核研究所の跡地を取得し、西東京市の誕生を記念したシンボリックな公園として整備すると共に、市民参加により継続的に守り育てていく公園づくりを行う。	総合計画上の位置づけ (政策)環境にやさしいまちづくり (施策)みどりの空間の創出(環1-2) (主要施策)(仮称)合併記念公園の整備					
	実施内容、実施方法 都市公園(地区公園・約4.4ha)として整備を行い、市民によるボランティア組織である「西東京いきいの森公園を育てる会」との協働による管理運営を推進する。	根拠法令等 都市公園法					
	事業開始時期 平成 13 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )					
評価指標の設定	活動指標名 整備工事日数	活動指標の考え方(定義) 当該年度の整備工事に要した日数					
	成果指標名 進捗率	成果指標の考え方(定義) 整備工事の実施(進捗)状況					
事務事業データ		単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
	事業費(A)		3,189,098	607,825	496,849	0	
	国庫支出金	千円	1,055,000	200,000	178,000		
	都支出金		18,100	14,100			
	地方債		2,118,900	387,000	298,100		
	その他		6,000				
	一般財源		9,198	2,725	6,649	0	
	所要人員(B)	人	1.00	1.20	1.20		
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	8,246	9,928	9,994	0	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	3,197,344	617,753	506,843	0	
	単位当たりコスト (E)=(D)/(整備工事日数)	千円		2,206.26	1,778.40	0	
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	日			285	
		実績値	日		280	285	
活動指標	目標値						
	実績値						
成果指標	目標値	%			100		
	実績値	%		55	100		
成果指標	目標値						
	実績値						
事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	特になし。					
	国・都・他市・民間等 における類似事業	都市公園法に基づく事業として、多くの実施事例がある。					
	運営上の制約条件・ 外部要因等	特になし。					

コード 8-2-3	事務事業名 (仮称)合併記念公園整備事業	所管部課 都市整備部公園緑地課
--------------	-------------------------	--------------------

項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績 <input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	(仮称)合併記念公園整備事業の最終年度ということで、当初予定されていた計画どおりに整備を完了した。このため、実績は良好である。
	必要性 <input type="checkbox"/> 増大 <input checked="" type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	当事業は、合併協議会で策定された新市建設計画の重点施策の一つであるとともに、合併後策定した西東京市総合計画においてもアクションプログラムとして位置づけられた合併の象徴的的事业であり、市として必要性のあるものである。
	効率性 <input type="checkbox"/> 大きく改善 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	効率的・計画的に公園整備を実施するため、事業計画を作成し、それに基づき実施しているため、効率性は問題ないとする。
	公平性 <input type="checkbox"/> より充実 <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	整備に関しては、入札により請負業者を決定している。また、整備後については、市民に広く開かれた公園であり、全ての市民が憩いの場として利用が可能であるため、公平性には問題ないとする。
	総合評価 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止	平成16年度で整備が完了し平成17年4月29日に開園した。

17年度における改善点	平成16年度までは事業内容が整備関係であったが、平成17年度からは維持管理が中心となり、事業内容が異なる。
-------------	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止
--------	--

評価の視点

実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など

必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など

効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など

公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など

総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。

拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。

継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。

改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。

抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。

廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。